

119番通報要領（例）[救急編]

消 防	はい、119番廿日市消防です。火事ですか、救急ですか？
通報者	救急です。(救急車をお願いします。)
消 防	救急車を向かわせる住所を教えてください？ お名前は？ 建物名は？
通報者	廿日市市〇〇丁目△△番××号（〇〇です。〇〇マンションです。)
消 防	救急車を向かわせる手配をしました。どなたがどうされましたか？
通報者	例1:主人がトイレに行く途中に突然倒れました。 例2:車同士の交通事故で、けが人が〇名いるようです。 例3:妻が玄関先で転んでけがをしました。
消 防	その方は、何歳ですか？男性(女性)ですか？どんな様子(いつから)ですか？
通報者	例1:63歳で意識はありますが、倒れたままです。 例2:40代の男性1人が、頭から血を流し道路脇に座っています。 例3:意識はしっかりしていますが、左肘のあたりが変形して痛がっています。
消 防	治療中の病気や、かかりつけの病院を教えてください。
通報者	例1:5年前に〇〇病院で脳梗塞の手術を受けて3か月ほど入院をしました。 例2:3年前に心筋梗塞で△△病院に入院したことがあります。
消 防	〇〇消防署から救急車が向かっています。 保険証や診察券、お薬など用意しておいて下さい。 最後にあなたのお名前を教えてください。
通報者	〇〇〇〇です。
消 防	それではお待ちください。

※普段から落ち着いて正確な通報ができるよう、電話機のそばに住所や電話番号、近くの目標などを書いたメモを張っておくことをお勧めします。

※頼まれ通報などで詳細が分からない場合は、状況を把握した後に再度119番通報し、分かったことを通報してください。

※携帯電話からの119番通報は、通報場所によっては、他市の消防本部につながる場合があります。この場合には、管轄の消防本部に電話を転送しますので、電話を切らずにお待ちください。